

令和4年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和5年3月31日時点)

施設名	港区立母子生活支援施設 メゾン・ド・あじさい						
指定管理者	社会福祉法人特別区社会福祉事業団						
指定期間	令和 3 年 4 月 1 日 ~ 令和 13 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	-	利用料金制の採用	-	使用許可権限の付与	-
施設所管課	子ども家庭支援支援部子ども家庭支援センター						

2 職員体制

(単位：人)

	正規			非正規			委託(シルバー人材センター等)	合計
	常勤	非常勤		常勤	非常勤			
職員数	9	9	0	7	0	7	0	16
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考	
正規・非正規職員の退職者数		1	0					

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考
定員数(世帯)	10	10				
入所数(世帯)	6	3				

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項目		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考
経費実績	収入	81,753,016	81,161,030	0	0	0	
	指定管理料(清算後)	81,723,000	81,070,300				
	利用料金収入	0	0				
	その他収入	30,016	90,730				
	支出	78,734,599	78,800,802	0	0	0	
	職員人件費	72,650,386	73,675,424				
	光熱水費	0	0				
	修繕費	0	349,200				
	事業運営費	1,688,708	1,705,178				
	施設管理経費	3,068,305	2,654,460				
その他経費	1,327,200	416,540					
差引収支額	3,018,417	2,360,228	0	0	0		
年度協定書で定める指定管理料	81,723,000	81,070,300	0				

5 管理運営状況に対する評価

項目	評価視点	指定管理者による評価	区による評価			
			評価	加算	点数	
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	- / -	- / -	×1	- / -
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者に声を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	3 / 5	3 / 5	×5	15 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
区による評価合計点					85 / 95	

【各項目の評価について】

- 5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。
 3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。
 1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。
 ※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「-：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・労働環境モニタリングでの指摘事項（就業規則の改正等）について、法人本部に働きかけ全て改善しました。 ・新規入所世帯の受け入れがありませんでした。コロナ禍の影響やDV世帯等近隣の施設を利用しづらい現状があると思われます。入所相談窓口である子ども家庭課と緊密な連携を図り、受入可能な利用世帯の拡大を図ります。 ・災害時BPC及び緊急時体制を随時改定し、有事に備えました。
区（施設所管課）による評価	令和4年度は新規入所世帯の受け入れがありませんでしたが、毎月実施している連絡会の中で、入所世帯の支援状況や新規入所の受け入れ世帯がないか都度確認してまいりました。今後も、入所相談窓口の係と連携を図りながら、母子生活支援施設を必要とする家庭に支援が行き届くよう対応していきます。

6 評価

令和4年度の管理運営に関する総合評価

A

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

- S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）
 A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）
 B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）
 C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）